

第3類医薬品

消炎鎮痛 温感パップS

【特 長】

- 消炎鎮痛温感パップSは、消炎鎮痛効果と温湿布作用をあわせもったパップ剤です。
- 消炎鎮痛温感パップSは、サリチル酸グリコール、 ℓ -メントール等の消炎鎮痛成分にトウガラシエキスを配合していますので、患部の血行をよくし、心地よい温熱感で、腰痛、関節痛、肩こり、筋肉痛などによく効きます。
- 消炎鎮痛温感パップSは、粘着性にすぐれた基剤と伸縮性にすぐれた基布を使用していますので、ピッタリフィットします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないこと

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (2) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、痛み

- (2) 5～6日間使用しても症状がよくならない場合

【効能・効果】 腰痛、打撲、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労、しもやけ、骨折痛

【用法・用量】 表面のプラスチックフィルムをはがし、患部に1日1～2回貼付する。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3) 打撲(うちみ)、捻挫には、はれがひいてから使用すること。
- (4) 汗をかいたり、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用すること。
- (5) 皮ふの弱い人は、本剤を同じ所に続けて使用しないこと。
(使用前に腕の内側の皮ふの弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用すること。)
- (6) 本剤に触れた手で、目の周囲、口唇、鼻孔、その他の粘膜にさわらないこと。
- (7) 本剤を貼った患部をコタツや電気毛布等で温めないこと。
- (8) 本剤を貼ったまま、あるいは剥がした直後に入浴しないこと。
(強い刺激を感じることがあるので、少なくとも入浴の1時間前には剥がし、入浴後30分位してから使用すること。)

【成分・分量】 膏体100g (1000cm²)中

サリチル酸グリコール……0.5g トウガラシエキス……………0.3g

ℓ -メントール……………0.2g (原生薬換算量3.75g)

d ℓ -カンフル……………0.3g

添加物として、ゼラチン、CMC-Na、D-ソルビトール、グリセリン、ポリアクリル酸、ポリアクリル酸Na、プロピレングリコール、尿素、エドト酸Na、カオリン、pH調整剤、その他3成分を含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。未使用分はもとの袋に入れ、開封口のチャックをきちんと閉めて保管すること。
(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

〈販売名〉 消炎鎮痛温感パップS

〈包 装〉 30枚入 [6枚入×5袋] (1枚サイズ:10×14cm)

〈お問い合わせ先〉

帝國製薬株式会社 お客様相談室
電話 (0879)25-2363
受付時間 9:00～17:00
(土・日・祝日を除く)

副作用被害救済制度
☎0120-149-931



製造販売元

帝國製薬株式会社
香川県東かがわ市三本松567番地



4 987373 067600

ここを押して
開けて下さい。